

鳥取県の農林水産業の概要

特徴・取組

鳥取県は、東西126km、南北62kmで東西方向に細長く、中国山地が日本海側にせり出した形で横たわっているため、狭小急傾斜で山地が多い地形となっている。

中国地方に位置しているが、経済的には大阪を中心とする近畿経済圏に属しており、人的往来、物資の移出入等京阪神地方との結び付きが強い。産業別構成は、第1次産業が2.6%、第2次産業が20.0%、第3次産業が76.9%となっている。

農業は、三大河川（千代（せんだい）川、天神川、日野川）に開けた水田地帯での水稻、県東中部の中山間地帯の傾斜地及び黒ボク丘陵地帯の「なし」を中心とした果樹、黒ボク畑及び砂丘地帯での野菜、大山（だいせん）山ろく地帯の酪農、山間地域の肉用牛など多様な生産が行われている。

林業は、慶長杉（けいちょうすぎ）に代表されるように八頭（やず）郡で古くから杉が造林され、智頭（ちづ）林業、若桜（わかさ）林業として全国に知られ、今では県内各地で良質のスギ材を生産している。

水産業は、日本海側最大の漁業基地の境港を中心に、あじ、さば、いわし類、ぶり類、いか類、かれい類、べにずわいがに、ずわいがに及びくろまぐろ等の水揚げ、また、美保湾でのぎんざけ、とらふぐ養殖をはじめ、漁港等を利用したわかめ、いわがき養殖、ひらめ、きじはた、にじます、まさば等の陸上養殖、内水面のさけ・ます類の養殖が行われている。

平成30(2018)年に「鳥取県農業生産1千億円達成プラン」を策定し、農業生産額1千億円を達成する目標に向け、「国内外への販路開拓」、「担い手・後継者の確保」、「生産拡大」に関する各種施策を推進している。

特に、令和5(2023)年度からは、新たなブランド戦略「美味しすぎてショック！『食パラダイス鳥取県』」を立ち上げ、世界に誇るべき鳥取県の“食”を様々な産業や地域との連携により磨き上げ、国内外に積極的にアピールし、販路拡大、誘客促進、食文化育成などを推進することで、鳥取県の“食”のステージアップを図っている。

主な農林水産物

らっきょう
砂丘地帯で生産。
「鳥取砂丘らっきょう」
「ふくべ砂丘らっきょう」はGI登録産品。
(収穫量全国1位)



日本なし
二十世紀梨を中心に栽培。なつひめ、新甘泉（しんかんせん）等県オリジナル品種を導入。
(収穫量全国6位)



すいか
主に中部地域で生産。
出荷時期は、6月から7月。「大栄西瓜」はGI登録産品。
(収穫量全国4位)



ブロッコリー
主に大山山麓の黒ボク土壌で栽培し、葉を残して出荷。「大山ブロッコリー」はGI登録産品。
(収穫量全国9位)



ねぎ
西部地域の砂畑を中心に、県下全域で生産。周年生産を実施。「伯州美人」はGI登録産品。



柿
なめらかな食感と上品な甘みの柿「輝太郎（きたろう）」を導入。「こおげ花御所柿」はGI登録産品。



肉用牛
古くから和牛の産地として知られており、「鳥取和牛」は赤身は濃く、上質な脂でとろけるような舌ざわりが特徴。



すぎ
樹齢約350年と伝わる慶長杉と名付けられた大木が現存し、造林の典型的な林業景観を形成している。



はたはた
全長20センチと脂のりを基準に「とろはた」と命名しブランド化。
(漁獲量全国3位)



ずわいがに
ずわいがにには、冬の鳥取を代表する特産品。ブランドがに「五輝星」（いつきぼし）を制定。
(漁獲量全国1位)



鳥取県内の各地域における農林水産物

西部地域

【農畜産物】柿、養豚、ブロイラー

【林産物】きくらげ

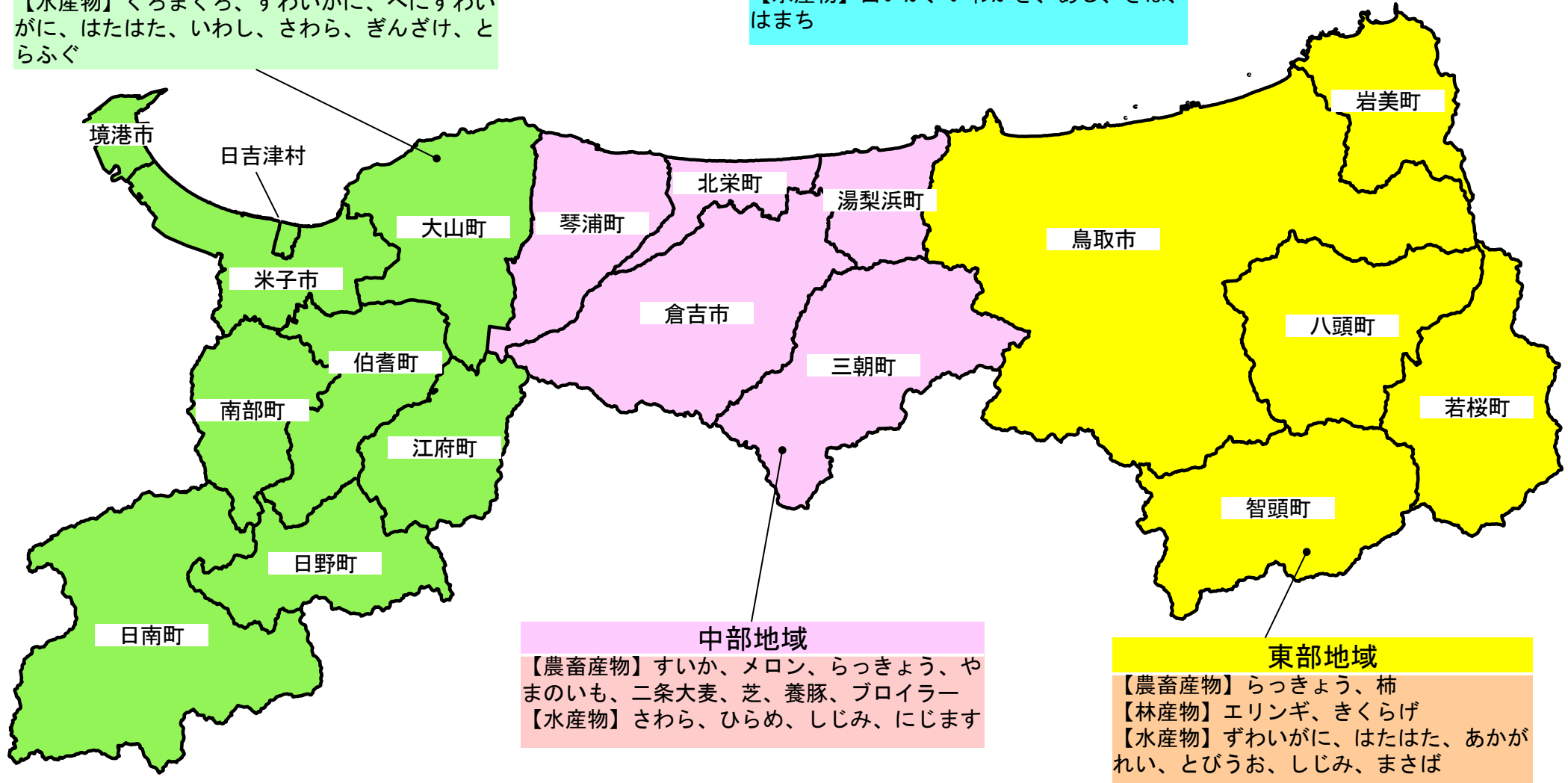
【水産物】くろまぐろ、ずわいがに、べにずわいがに、はたはた、いわし、さわら、ぎんざけ、とらふぐ

全県域

【農畜産物】ねぎ、ブロッコリー、日本なし、肉用牛、乳用牛

【林産物】すぎ、しいたけ、竹炭

【水産物】白いか、いわがき、あじ、さば、はまち



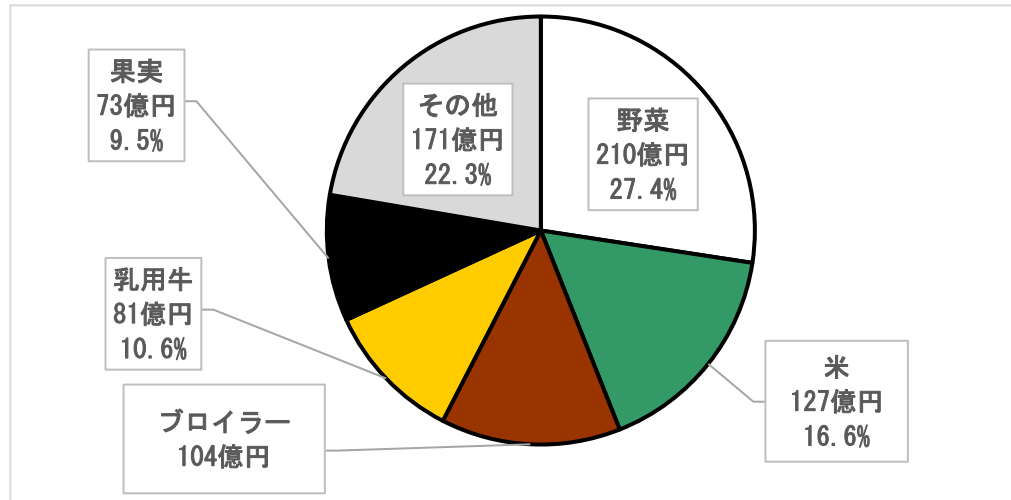
出典：鳥取県農林水産業の概要、鳥取県ホームページ、鳥取県撮れたて写真館を基に作成

注： 白いかとはけんさきいかのことをいう。

鳥 取 県 の 農 業 (1)

- ・ 農業産出額は766億円で全国36位。うち米が127億円（16.6%）、野菜が210億円（27.4%）、畜産が315億円（41.1%）。
- ・ 農畜産物の生産状況は、らっきょうが全国1位、すいかが4位、日本なしが6位、やまのいもが8位、ブロッコリーが9位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区 分		年次	鳥 取 県	全 国	全国順位
やまのいも	収穫量	R5	1,420 t	163,700 t	8
ブロッコリー	収穫量	R5	6,920 t	171,400 t	9
ねぎ	収穫量	R5	10,300 t	416,300 t	10
そらまめ	収穫量	R5	320 t	11,400 t	10
メロン	収穫量	R5	1,130 t	145,200 t	10
すいか	収穫量	R5	18,400 t	303,700 t	4
日本なし	収穫量	R6	10,300 t	172,700 t	6
ブロイラー	飼養羽数	R6	3,151 千羽	144,859 千羽	10 *
干し柿	生産量	R4	45 t	6,960 t	10
らっきょう	収穫量	R4	2,300 t	6,700 t	1

出典：「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「畜産統計」、「特産果樹生産動態等調査」、「地域特産野菜生産状況」

農業産出額のデータ

区 分	鳥取県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	766 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	36
米	127 億円 (16.6)	15,193 億円 (16.0)	36
麦類	x 億円	678 億円	- *
雑穀	0 億円	77 億円	21
豆類	1 億円	572 億円	32
いも類	6 億円	2,301 億円	29
野菜	210 億円 (27.4)	23,243 億円 (24.5)	33
果実	73 億円 (9.5)	9,590 億円 (10.1)	32
花き	30 億円	3,522 億円	33
工芸農作物	1 億円	1,467 億円	36
その他作物	x 億円	585 億円	- *
畜産	315 億円 (41.1)	37,212 億円 (39.2)	29
肉用牛	72 億円	7,696 億円	28
乳用牛	81 億円	9,249 億円	20
生乳	77 億円	8,310 億円	19
豚	45 億円	7,194 億円	29
鶏	116 億円	12,033 億円	29
鶏卵	12 億円	7,413 億円	44
ブロイラー	104 億円	4,471 億円	8 *
その他畜産物	0 億円	1,041 億円	42
加工農産物	0 億円	513 億円	37

出典：「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
注：() は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「0」：単位に満たないもの(例：0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

鳥 取 県 の 農 業 (2)

- ・耕地面積は3万2,300haで全国37位。うち田が2万2,000ha、畑が1万400ha。
- ・農業経営体数は1万4,481経営体で全国36位。うち法人経営体が311経営体で39位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は1,017経営体で全国45位。うち法人数が245法人で39位。
- ・農業生産関連事業は、農産加工の年間販売（売上）金額が232億円で全国17位、事業体数は280事業体で37位。

耕地面積

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
耕地面積	32,300 ha	4,272,000 ha	37
田	22,000 ha	2,319,000 ha	35
畑	10,400 ha	1,952,000 ha	32
普通畑	8,320 ha	1,118,000 ha	26
樹園地	1,230 ha	248,600 ha	42
牧草地	799 ha	585,900 ha	19
参考) 総土地面積	3,507.03 km ²	377,975.68 km ²	41

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	3,301 ha	256,676 ha	28

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
農業経営体数	14,481 経営体	1,075,705 経営体	36
法人経営体	311 経営体	30,707 経営体	39
総農家数	23,106 戸	1,747,079 戸	36
販売農家	13,911 戸	1,027,892 戸	35
参考) 世帯総数	219,742 世帯	55,830,154 世帯	47
集落営農数	283 集落営農	13,998 集落営農	22

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	11,659 ha	2,593,345 ha	36
集積率	35.3 %	60.4 %	31

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	17,342 人	1,363,038 人	35
男	10,210 人	822,144 人	35
女	7,132 人	540,894 人	33
65歳以上	13,860 人	948,621 人	33
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	79.9 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	1,017 経営体	216,784 経営体	45
法人数	245 法人	29,128 法人	39
参考) 人口総数	553,407 人	126,146,099 人	47

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 23,156 百万円 事業体数 280 事業体	999,786 百万円 27,760 事業体	17 37
農産物直売所	総額 14,642 百万円 事業体数 160 事業体	1,126,420 百万円 21,240 事業体	39 42
観光農園	総額 217 百万円 経営体数 50 経営体	37,281 百万円 5,050 経営体	38 26
農家民宿	総額 5 百万円 経営体数 20 経営体	5,352 百万円 1,140 経営体	44 * 14
農家レストラン	総額 254 百万円 事業体数 10 事業体	39,434 百万円 1,360 事業体	44 * 43

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

鳥 取 県 の 林 業

- ・林業産出額は35.7億円で全国33位。うち木材生産が24.2億円、栽培きのこ類生産が10.2億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国25位、竹炭が全国2位、乾きくらげ類が4位、エリンギが5位。

林業産出額

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
林業産出額	35.7 億円	5,562.5 億円	33
木材生産	24.2 億円	3,257.0 億円	26
栽培きのこ類生産	10.2 億円	2,199.2 億円	31

出典：「令和5年林業産出額」

林野面積

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
林野面積	258,432 ha	24,770,201 ha	33
国有林	30,011 ha	7,153,338 ha	27
民有林	228,421 ha	17,616,863 ha	32
人工林面積	140,048 ha	10,133,111 ha	31

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業経営体数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
林業経営体数	843 経営体	34,001 経営体	15
法人経営体	64 経営体	4,093 経営体	24

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林産物の生産状況

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
素材生産量	254 千m ³	20,647 千m ³	25
針葉樹	231 千m ³	18,926 千m ³	24 *
すぎ	176 千m ³	11,917 千m ³	19
ひのき	45 千m ³	3,180 千m ³	22 *
広葉樹	23 千m ³	1,721 千m ³	18 *
エリンギ	生産量 319 t	35,793 t	5 *
乾きくらげ類	生産量 8 t	122 t	4 *
生きくらげ類	生産量 66 t	1,680 t	9 *
竹炭	生産量 86 t	526 t	2 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

製材工場数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
製材工場数	36 工場	3,749 工場	41
製材用素材の入荷があった工場数	36 工場	3,722 工場	41
国産材のみ	27 工場	3,116 工場	40
国産材と輸入材	9 工場	511 工場	23

出典：「令和5年木材統計」

鳥 取 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は234億円で全国20位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のずわいがにが全国1位、べにずわいがに、かれいが2位、はたはたが3位、内水面漁業のしじみが5位。
- ・ 漁業生産関連事業は、水産物直売所の年間販売（売上）金額が8億円で全国14位、事業体数は10事業体で20位。

漁業産出額

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	234 億円	15,265 億円	20
海 面 漁 業	211 億円	9,534 億円	14
海 面 養 殖 業	23 億円	5,731 億円	24

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	520 経営体	65,662 経営体	32
内水面漁業経営体数	93 経営体	4,076 経営体	13

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	979 人	121,389 人	33
男	960 人	109,757 人	32
女	19 人	11,632 人	36

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
漁船隻数	548 隻	109,283 隻	34
動力漁船	324 隻	58,906 隻	35

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	102,302 t	3,777,921 t	9 *
海面漁業漁獲量	100,501 t	2,926,411 t	7
ずわいがに	533 t	2,392 t	1
べにずわいがに	2,190 t	13,371 t	2 *
かれい	2,583 t	31,900 t	2
はたはた	104 t	565 t	3
海面養殖業収穫量	1,801 t	851,509 t	25 *
内水面漁業・養殖業生産量	569 t	51,908 t	14 *
内水面漁業漁獲量	266 t	21,567 t	7 *
しじみ	266 t	9,211 t	5 *
内水面養殖業収穫量	303 t	30,341 t	15 *
にじます	293 t	4,734 t	5 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	鳥 取 県	全 国	全国順位
水産加工			
総額	3,165 百万円	179,159 百万円	16 *
事業体数	10 事業体	1,220 事業体	25
水産物直売所			
総額	790 百万円	34,988 百万円	14 *
事業体数	10 事業体	810 事業体	20
漁家民宿			
総額	x 百万円	5,389 百万円	- *
経営体数	0 経営体	540 経営体	29
漁家レストラン			
総額	x 百万円	13,249 百万円	- *
事業体数	0 事業体	380 事業体	33

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

鳥取県の農林水産業の話題等

鳥取県農業生産1千億円達成プランの策定

農業生産1千億円を達成するため、各種施策を実行する「鳥取県農業生産1千億円達成プラン」を策定している。

農林水産物のブランド化推進と園芸基盤強化

収益性の高い園芸品目（白ねぎ、ブロッコリー等）や県オリジナル品種で大玉・高糖度で酸味が少ない梨「新甘泉（しんかんせん）」、鳥取生まれでなめらかな食感と上品な甘みの柿「輝太郎（きたろう）」の導入、いちごの県育成品種「とっておき」、星取県の新しいお米「星空舞」のブランド化等を推進している。

鳥取県はすいかの出荷量が全国上位であり、中でも「大栄西瓜」は最も生産量が多い。

地理的表示（GI）には「大栄西瓜」、「大山ブロッコリー」、「鳥取砂丘らっきょう・ふくべ砂丘らっきょう」、「こおげ花御所柿」、令和6年には「伯州美人（白ねぎ）」が登録されている。

また、鳥取型低コストハウス※の導入、ハウス施設の高度利用等による生産コスト低減、梨のリレー出荷による労力分散、出荷期間の長期化、ジョイント栽培等による園芸産地の基盤強化を進めている。

※ 高強度鋼管を使用し、パイプピッチ幅を従来幅の1.4倍70cmに広げることで、コストを大幅に削減したハウス。耐雪型と通常型がある。



大栄西瓜®鳥取県



新甘泉®鳥取県

適正な価格形成の推進

鳥取県では、9月1日から11月30日を「地産地消月間」とし、県産食材の地産地消の推進を行っている。

令和6年度は、新たに農林水産省が取り組んでいる「フェアプライスプロジェクト」を同時展開し、県産食材への愛着と適正価格について県民理解を深めることで、適正価格による積極的な購入を促進させるキャンペーンを実施した。併せて、「県民みんなでフェアいいチョイス！」をキャッチフレーズに、平井知事の似顔絵キャラクター「フェアいい信じ」を活用した情報発信を実施している。



鳥取県特設サイト
<https://motto-tottori.jp/>



「フェアいい信じ」による広告展開